

生徒会通信 二月号

School Government Newsletter

2018年2月

学校HPに生徒会のページが開設しました!!

皆さんこんにちは。生徒会本部役員副会長の鈴木亜優です。みなさんに遅ればせながら1つ報告があります。昨年末より学校HPに生徒会のページを作成しました。これは9月の生徒会立会演説会のとき公約で述べたことです。自分がやりたかったことを実現できてとてもうれしく思います。HP作成に関わってくれた皆さま、ありがとうございました。この生徒会のページは中等で行っている活動や生徒の活躍を外部の人たちにも知ってもらいたい!という思いで始めました。なので、もし何か載せてほしいことがある人は近くの生徒会本部役員に相談してください。たくさんの人に見てもらえることを願っています!!!

夢のパネルトーク!!

今月は平昌五輪も開幕し、熱いスポーツの冬となりましたね!日本勢もすでにメダルを獲得しています。4年に一度のスポーツの祭典、ぜひ、選手たちを応援して下さいね。さて、20日には中央高校時代、中央中等の先輩3人を交えたパネルディスカッションが行われます。中央高校卒業生で2016年リオデジャネイロオリンピック男子マラソン代表の北島寿典(きたじま ひさのり)選手と、中央中等第5期生で早稲田大学応援部主将の櫻井康裕(さくらい やすひろ)さん、中央中等第6期生で同じく早稲田大学、箱根駅伝では9区区間賞に輝いた清水歓太(しみず かんた)選手をお招きします。

このパネルディスカッションは学校初の取り組みで、生徒会も力をいれて準備に取り組んでいます。また、普段お話をいただけないような方々に、成功の秘訣や文武両道の工夫など、貴重な体験談をいただける良い機会です。みなさんの学校生活にも役に立つことがたくさんあると思います。ぜひ、ご期待下さい!!

「人の寿命は短いなあ」最近、改めて気づかされた。

人間の一生はどれくらいだろうか?100年くらい?うん、きっとそうなるだろう。近年は、医療機器の発達もあって平均寿命がぐんと伸びたからね。一世紀間生きることももう夢じゃないみたい。しかし海に栄える魚類社会では、人間なんかよりもっと長生きする魚がいる。「オンデンザメ」という。寒い極地に生息するサメだ。500年くらい生きるといふ…。冷たく暗い海中で500年。どんな気持ちなのだろうか…。

海の中では、仲間に会う確率はとても低い。寂しい、という気持ちは「群れ」で生活する人間が持っているだけであって、君には関係ないの?

海は人間が生きる世界とは全く違う。だから人は、魚たちに神秘と安らぎを感じ、母なる海に憧れるのではないだろうか。

今月の担当、坂本尊でした。